

## 生ビール グイッとチャリティー 京都

あなたの「乾杯」が東北を支援します——。カフェや居酒屋での飲食代の一部が、被災者支援に取り組むNPO法人などに寄付される「カンパイチャリティーキャンペーン」が京都府内で実施されている。30日まで。

「店も街も元気に」と公益財団法人・京都地域創造基金（京都市）が考えた。京都市と亀岡市にある約50の飲食店が参加。亀岡では亀岡料飲連合会が「かめおか Food de チャリティー」として協力している。

寄付につながるメニューは、

から揚げや東北地酒など店によって様々。額は売値のうち10～200円がほとんどだ。ピッチャーの生ビール2200円のうち1千円を寄付する店もある。

寄付先は参加した店が選べる。被災地の芸術活動支援、子どもたちに「お祭り」を届ける活動、原発避難区域の子たちへの野外活動提供など五つの中から指定する。参加店舗は同基金ホームページ（<http://www.kanpai-charity.com/>）で検索できる。

（中塚久美子）